

活動内容

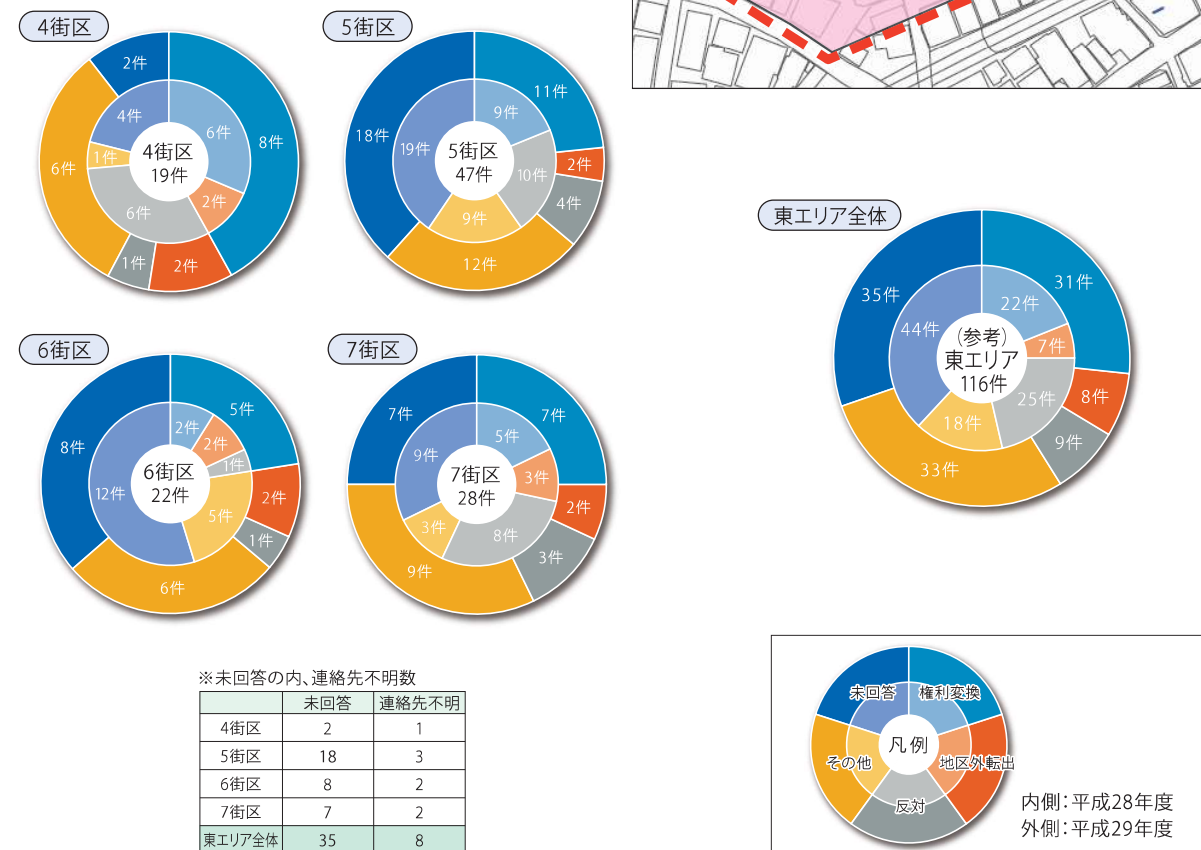
平成29年6月～平成30年2月にかけて西エリアの法定事業検討会にて、法定事業（再開発事業等）に関する知識を深めました。平成29年6月～9月に東エリアの「まちづくりの方向性」を決定するため個別意向確認を行いました。これらの意向を踏まえ、平成30年度は東西エリア一体で検討することになりました。

東エリア個別意向確認の概要（6月～9月）※事業区域・事業手法の検討のために実施

東エリアの「まちづくりの方向性」を決定するため、「法定事業（再開発事業等）」を検討する場合、保有資産について現時点での意向を確認（権利変換・転出・反対・その他・未回答）



■ 東エリア 個別意向確認 集計結果



平成28年度 結果概要 件数 72件／116件 (回答率62.1%)

平成29年度 結果概要 件数 81件／116件 (回答率69.8%)

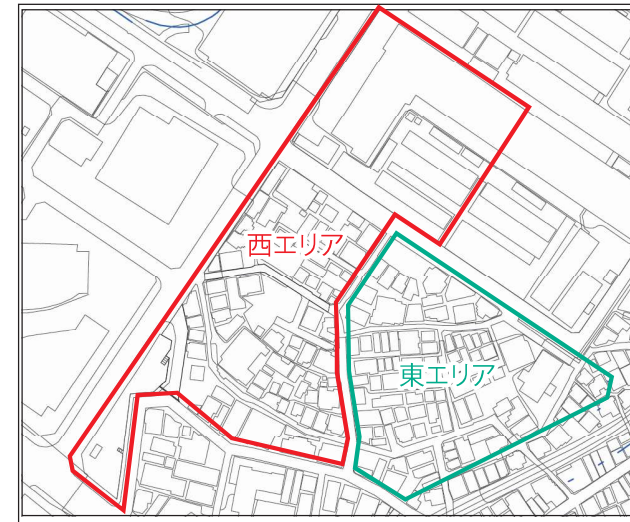
反対の減少

回答率の上昇

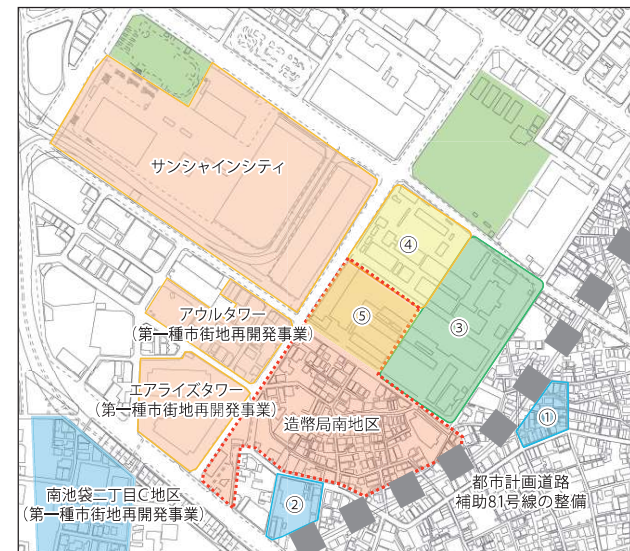
法定事業検討会の概要（6月～2月）※法定事業に関する啓発、事業手法の検討のために実施

「地区一体としてのまちづくり・道路整備計画」の更なる検討のため、西エリアにおける法定事業（再開発事業等）を想定し、法定事業（再開発事業等）に関する知識を深める

事業検討区域



周辺の状況



■ 周辺の状況

- ① 東池袋五丁目地区 (第一種市街地再開発事業) 平成31年(2019) 竣工予定
- ② 東池袋四丁目2番街区地区 (第一種市街地再開発事業) 平成34年(2022) 竣工予定
- ③ (仮称) 造幣局地区防災公園 平成32年(2020) 開園予定
- ④ 東京国際大学池袋国際キャンパス 平成33年(2021) 開校予定
- ⑤ 造幣局地区市街地(賑わい機能)

第1回検討会 6 / 10 (土) 実施 27名参加
● 法定事業の概要について

第2回検討会 9 / 9 (土) 実施 26名参加
● 概略モデル権利変換の基礎知識について
● 法定事業の補償の仕組みについて

第3回検討会 11 / 8 (水) 実施 30名参加
● 従前資産評価の考え方
● 税制特例について

第4回検討会 12 / 16 (土) 実施 32名参加
● 概略モデル権利変換シミュレーションに向けて
● 建物計画(想定案)の概要について

第5回検討会 2 / 3 (土) 実施 27名参加
● 概略モデル権利変換シミュレーションについて
● 今後の進め方について

● 検討会資料より抜粋

① 法定事業（再開発事業等）の仕組みを理解するため、平成28年度造幣局南地区まちづくり構想をもとに、西エリアと造幣局跡地の一部を計画区域と想定し、配置計画・建物計画を想定しました。

② 想定した建物計画より、資金計画、スケジュールを想定し、概略モデル権利変換シミュレーションを試算しました。

③ 試算した概略モデル権利変換シミュレーションより、数値を当てはめることで、法定事業（再開発事業等）の流れ、仕組み等について更なる知識を深めました。

■ 今後の検討について
具体の事業計画検討は、事業化検討組織の設立以降に検討を行います。

平成30年～東西エリア一体でまちづくりを検討